

県立広島病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、医療の進歩向上と国民の健康増進を目的として、下記の研究を実施しております。

不明な点がございましたら、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

① 試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究課題名	難治性聴覚障害に関する調査研究
	実施予定期間	2020年11月24日（倫理審査承認後）～2024年3月4日
	研究実施科	小児感覚器科
	対象患者	2003年4月から2024年2月の期間に当院で「若年発症型両側性感音難聴」「アッシャー症候群」「ミトコンドリア難聴」「遅発性内リンパ浮腫」の4疾患に加え、「突発性難聴」「急性低音障害型感音難聴」「外リンパ瘻」「自己免疫性難聴」「ムンプス難聴」「騒音性難聴」「音響外傷」「騒音性難聴」「薬剤性難聴」「遺伝性難聴」「特発性両側性感音難聴」「症候群性難聴」「外耳・中耳・内耳奇形を伴う難聴」「耳硬化症」「先天性サイトメガロウイルス感染症による難聴」「メニエール病」について医療を受けられた方を対象とします。
研究の概要	上記の疾患について、All Japanの研究体制で調査研究を行うことにより、疾患の罹患率頻度の把握、臨床実習および治療効果の把握を行い、診断基準・重症度分類・および科学的エビデンスに基づいた診療ガイドライン等の確立・普及および改正等を行うことを目的とします。	
② 利用、又は提供する試料・情報	既存のカルテより、性別、年齢、既往歴、家族歴、問診歴、検査結果、治療内容等を調査し、信州大学医学部へ提供します。個人を特定できる情報は提供・公表しません。	
③ 利用する者の範囲	研究代表者：信州大学医学部人工聴覚器学講座 特任教授 宇佐美 真一 当院責任者：小児感覚器科 主任部長 益田 慎	
④ 試料・情報の管理責任を有する者	信州大学医学部医学科耳鼻咽喉科学 講師 鬼頭 良輔	
⑤ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、自身の情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は下記にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 ただし、お申し出をされた時点で、データ分析等を終えている場合は、データを利用させていただきますのでご了承ください。	
⑥ ⑤の受付	⑤について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 小児感覚器科 主任部長 氏名 益田 慎 TEL：082-254-1818（平日8：30～17：15）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		